

## 2024 年度 社会人入試【農学部】

受験番号	氏名	志望学科

設問 下記枠内の文章の下線部について、なぜキャンセルが相次いだのか、その理由を考察し、解答欄（上段）に 200 字以内で述べなさい。また、ウイズコロナの時代において、下記枠内の文章で記されたようなコロナ禍における離農、雇用確保や農業衰退に関する問題を解決していくための方策について、あなたの考えを解答欄（下段）に 400 字以内で述べなさい。

トラクターやトラックが行き交い、急勾配のベルトコンベヤーが長ネギを運ぶ。千葉県の九十九里浜にある農業専門の株式会社「グリーンギフト」を訪ねた。

50 ヘクタールを超す農場でコメにキャベツ、ハクサイを育てる。社長の鈴木敏弘さん（36）が最も力を注ぐのは長ネギだ。海岸に近い砂質土で育てた「白砂ねぎ」を商標登録し、出荷態勢を整えたところにコロナ禍が、スーパーや飲食店からのキャンセルが相次いだ。

泣く泣く廃棄したネギは 80 トンを超える。「わが社のエース」と呼ぶ技能実習生たちがタイやインドネシアへ帰国したまま、再来日できなくなったことも響いた。

過去にも苦しい時期はあった。おととしの秋は台風 15 号に襲われ、ハウスというハウスを吹き飛ばされた。東日本大震災の直後は風評被害や買い控えに苦しむ。「経営面の打撃でいえば、台風より震災よりやっぱりコロナの方が強烈です」。地元では近年、高齢農家のリタイアがとまらなかった。託された農地と地域の雇用を守ろうと奮闘中だ。

若い世代の農業離れが指摘されて久しい。担い手の 7 割が高齢者で、富山県に匹敵する面積が耕作放棄地となった。そこへこの感染症の追い打ちである。「コロナ離農」を懸念する声が津々浦々で聞かれる。

きのう東京など 3 都府県に、まん延防止等重点措置が適用された。各地の飲食店に活気がよみがえり、農産物の消費がコロナ以前に戻るのはいつか。浜と人が育てたネギの新ブランドが大きく伸びるよう願った。

（朝日新聞 天声人語 2021 年 4 月 13 日、一部改変）